

令和 8 年度 第 1 回 札幌市景観審議会 会議録

- 1 日時： 令和 8 年 4 月 24 日（金） 10 時 00 分～12 時 00 分
- 2 場所：札幌市役所本庁舎 12 階 3 号～5 号会議室
- 3 議題：
 - (1) 会長・副会長の選出について
 - (2) 景観アドバイス部会委員及び景観資源部会委員の選出について
 - (3) 令和 8 年度札幌市景観審議会の年間予定スケジュールについて
 - (4) 報告事項 景観プレ・アドバイスの実施について
- 4 出席者
 - (1) 委員（五十音順）（14 名中 11 名出席）：
赤石あすみ委員、明石奈々委員、石塚雅明委員、角哲委員、笠間聡委員、
佐藤俊義委員、田川正毅委員、千葉淑子委員、松本純委員、森朋子委員、
渡部典大委員
 - (2) 事務局：札幌市まちづくり政策局都市計画部長、地域計画課長、景観係長、
景観まちづくり担当係長 ほか
- 5 議事の要旨
 - (1) 会長・副会長の選出について
 - ・ 事務局が提案し、全委員の賛成により、会長に石塚雅明委員、副会長に田川正毅委員がそれぞれ選出された。
 - (2) 景観アドバイス部会委員及び景観資源部会委員の選出について
 - ・ 石塚会長の進行のもと、事務局より各部会の説明と部会委員についての提案があり、欠席委員については内諾を得ていることを確認の上、各委員の了承のもと、石塚会長が下記の通り各部会委員を指名した。
 - ・ 景観アドバイス部会（5 名）：
佐藤委員、田川委員、千葉委員、森(傑)委員、渡部委員
 - ・ 景観資源部会（6 名）：
愛甲委員、赤石委員、明石委員、角委員、松本委員、森(朋)委員
 - (3) 令和 8 年度札幌市景観審議会の年間予定スケジュールについて
 - ・ 事務局より年間スケジュールについて説明があり、改定中の第 3 次札幌市景観計画については、令和 8 年度秋ごろの策定に向け、9 月に景観審議会の意見聴取を予定していることが説明された。
 - ・ 石塚会長から、令和 8 年度に策定予定の札幌市景観計画について、9 月の意

見聴取では審議会としての最終の判断を行う場となることを踏まえ、計画案に対する意見や要望について各委員の発言を求め、意見を受けた。

【委員の主な意見・要望】

＜計画素案の記載内容等の確認＞

笠間委員： 新任委員の方もいらっしゃるので、計画改定のポイントをわかりやすくまとめられている箇所を説明してほしい。

（事務局）→「札幌らしさをより感じられる景観形成に向けた取組」「これまでの取り組みを踏まえて改善強化する取組」について、取組の充実を図った。計画案では第2章に「この計画のポイント」として記載している。

渡部委員： これまでの議論を踏まえた重点眺望の制限などの基準の記載箇所を確認したい。

（事務局）→別紙の景観形成基準の中の眺望の項目で記載しています。

＜計画素案のわかりやすさへの要望など＞

田川副会長： 景観計画の本体は専門的な冊子になるが、概要版や市民向けの冊子の時には、「書き出し」を是非大事にし、理解しやすいものにしてほしい。

また、文字や図表の大きさ、カラーユニバーサルデザインへの配慮、利用ガイド部分の引用ページの付け方の工夫など、誰もが見やすく理解しやすい冊子としてほしい。

赤石委員： 市民が自分事として捉えられるよう、例えばビジュアルを重視するなど、専門的すぎない柔らかな資料作りとしてほしい。

松本委員： 実務者目線では、届け出が必要な条件やスケジュールをパッと見て分かるように工夫してほしい。

森(朋)委員： 景観計画区域の市街地を4つのゾーンに区分した際の論理について慎重に整理し、記載してほしい。また、その論理が伝わるように「地形断面図」や「ゾーン区分の図」などの記載内容を、凡例の追加を含め精査してほしい。

＜みどりの保存の在り方について＞

佐藤委員： 今後は、景観上の美しさとしてみどりを残すだけでなく、倒木防止などのための樹木の健全度や、育つための環境改善（植え込みの広さ等）にも着目していきたい。

＜情報の連携について＞

角 委員： 文化財などの他セクションと景観資源の情報発信がバラバラにならないよう、連動した発信が進むとよいと思う。

明石委員： 魅力発信者・部局との連携が大事だと考えており、観光大使という立場から協力できればと思う。

＜デジタルサイネージのコントロール＞

明石委員： 育児当事者の視点からそのコントロールの内容・手法に注視し

ている。

千葉委員： 所属している日本サインデザイン協会でもガイドラインを作る動きがあり、情報共有していきたい。デジタルサイネージ広告は、普通の屋外広告よりも要素が多いこと（光の輝度、遷移速度、広告の中身など）、機材がどんどん進化することを加味してガイドラインを作る予定。

(4) 報告事項 景観プレ・アドバイスの実施について

- ・ 以下2件の景観プレ・アドバイスの実施について事務局より報告があり、昨年度景観アドバイス部会長であった田川副会長より補足のうえ、委員より意見を聞いた。
 - ・ 「（仮称）レーベン北3東4新築工事」（設計段階）
 - ・ 「（仮称）札幌北7西1計画」（設計段階）

【各委員の主な意見・要望】

田川副会長： アドバイス部会での議論を経て、建物の低層部の上端ラインを隣接する景観資産（岩佐ビル）に揃えるなどの具体的な変更がなされている。

森(朋)委員： 今後は、札幌景観資産等に近接する計画の場合は、報告資料においても札幌景観資産等との位置等の関係性が分かるものとした方がよい。

(5) 閉会

※この会議録は、出席委員による内容確認済です。